

2018年3月

今年も中3生の算額展を行います！

— 2019年3月まで三井寺に、本校生が作った算額絵馬が展示されます —

同志社中学校数学科



3月11日（日）、大津市にある三井寺金堂で、中3生が作った算額絵馬の展示式典を行いました。本校と立命館守山中の生徒の皆さんが参加しました。

最初に、参加者全員がろうそくを灯して「慰霊と希望のあかり」を捧げ、東日本大震災で亡くなられた方々の追悼を行いました。今年度の優秀作品の表彰の後、本校生と立命館守山中の皆さんが5つの合同チームを作って両校の優秀作品の問題を解き、解説のプレゼンをしました。解説している写真を以下に紹介します。（優秀作品は別途ご紹介します。）





立命館守山中の皆さんもいっしょに、受賞者全員の記念写真（金堂正面）です。



<2017 年度算額展表彰生徒>

以下の5組の皆さんです。

- (1) 北村祐樹くん、橋本求太郎くん、竹中大勝くん
- (2) 西川真由さん、西村幸奈さん、荻野遥さん
- (3) 井本大暉くん、中井慧くん、澤崎涼雅くん
- (4) 浅岡麻彩弥さん、西澤穂香さん、鈴木彩さん
- (5) 金田翔平くん、柴田瞭くん、島本啄実くん

式典終了後、国宝勸学院客殿の屋根工事を特別に見学させていただきました。

中3生の皆さんが作った算額絵馬は翌2019年3月まで**釈迦堂**に展示されます。優秀作品は**観音堂**で江戸時代の算額の隣に永年展示されます。ぜひ一度見にいちゃってください。
(文責 園田)



国宝勸学院客殿の屋根の上で屋根葺師の河村さんから説明を受けました。



右の小さな木の棒は竹の釘です。



手前が葺き替え後の新しい屋根板です。